

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第14週 >  
インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-9

感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.10-18

中国でインフルエンザA(H7N9)の患者が発生しました / インフルエンザ



感染症の話  
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(14週)  
P.20-25



14週のデータ  
P.26-39



# 発生動向総覧

< 第14週コメント > 4月10日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核333例

### 3類感染症

細菌性赤痢2例

菌種: *S. flexneri*( B群 )1例\_\_感染地域: ネパール

*S. sonnei*( D群 )1例\_\_感染地域: 神奈川県

腸管出血性大腸菌感染症12例( 有症者10例、うちHUS なし )

感染地域: 国内10例、ネパール1例、トルコ1例

国内の感染地域: 青森県2例\*#、宮城県1例、埼玉県1例、東京都1例、長野県1例、山口県1例、福岡県1例、鹿児島県1例、不明1例

\* 第12週から報告されている飲食店における食中毒( O157 VT2 )を含む

# 第13週から報告されている焼肉店における食中毒( O157 VT1・VT2 )を含む

年齢群: 4歳( 1例 )、5歳( 1例 )、6歳( 1例 )、10代( 2例 )、20代( 2例 )、30代( 3例 )、50代( 2例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 4例 )、O157 VT2( 3例 )、O91 VT1( 1例 )、O103 VT1( 1例 )、O157 VT1( 1例 )、その他・不明( 2例 )

累積報告数: 174例( 有症者119例、うちHUS 7例、死亡なし )

感染地域: 京都府1例、中国/ネパール/インド1例

腸チフス2例

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 国内( 都道府県不明 )\_\_感染源: レバー生食

A型肝炎4例

感染地域: 新潟県1例、国内( 都道府県不明 )2例、マレーシア1例

重症熱性血小板減少症候群1例

感染地域: 鹿児島県( 2013年3月発症 )

年齢群: 80代

デング熱4例

感染地域: フィリピン2例、インドネシア1例、マダガスカル1例

マラリア1例

原虫種不明\_\_感染地域: ナイジェリア

レジオネラ症8例( 肺炎型8例、うち1例死亡 )

感染地域: 千葉県2例、茨城県1例、東京都1例、神奈川県1例、富山県1例、山口県1例、宮崎県1例

年齢群: 50代( 2例 )、60代( 2例 )、70代( 3例 )、80代( 1例 )

5類感染症

アメーバ赤痢16例〔腸管アメーバ症13例、腸管外アメーバ症2例、腸管及び腸管外アメーバ症1例(死亡)〕

感染地域: 兵庫県2例、宮城県1例、福島県1例、千葉県1例、東京都1例、神奈川県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)4例、中国1例、台湾1例、インド1例、インドネシア1例

感染経路: 経口感染3例、性的接触2例(異性間1例、異性/同性間1例)、不明11例

ウイルス性肝炎4例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)

C型1例\_\_感染経路: 不明

不明1例\_\_感染経路: 不明

急性脳炎4例 ロタウイルス1例\_\_年齢群: 2歳

病原体不明3例\_\_年齢群: 2歳(1例)、4歳(1例)、7歳(1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病2例

孤発性プリオン病古典型2例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例

年齢群: 60代(2例)、70代(2例)、80代(1例)

後天性免疫不全症候群16例( AIDS 5例、無症候9例、その他2例)

感染地域: 国内14例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触14例(異性間5例、同性間8例、異性/同性間1例)、刺青1例、不明1例

侵襲性インフルエンザ菌感染症1例(うち、髄膜炎・喉頭蓋炎なし)

年齢群: 5～9歳

侵襲性肺炎球菌感染症16例〔うち、髄膜炎3例、肺炎3例(重複なし)〕

年齢群: 1歳(2例)、2歳(1例)、25～29歳(1例)、50代(1例)、60代(2例)、70代(4例)、80代(3例)、90代(2例)

梅毒17例(早期顕症I期2例、早期顕症II期6例、晩期顕症1例、無症候8例)

破傷風1例 年齢群: 70代

風しん460例(検査診断例313例、臨床診断例147例)

感染地域: 東京都101例、大阪府69例、神奈川県39例、兵庫県30例、千葉県25例、埼玉県23例、鹿児島県15例、愛知県6例、宮城県5例、熊本県5例、広島県4例、北海道3例、栃木県3例、京都府3例、山形県2例、静岡県2例、三重県2例、滋賀県2例、島根県2例、福島県1例、茨城県1例、新潟県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)112例、米国(グアム)1例、ドイツ1例、香港/シンガポール1例

年齢群: 0歳(3例)、1歳(6例)、4歳(1例)、5～9歳(5例)、10～14歳(7例)、15～19歳(17例)、20～24歳(55例)、25～29歳(59例)、30～34歳(58例)、35～39歳(92例)、40代(105例)、50代(46例)、60代(6例)

累積報告数: 3,480例(検査診断例2,596例、臨床診断例884例)

麻しん10例〔麻しん(検査診断例2例、臨床診断例7例)、修飾麻しん1例〕

感染地域: 神奈川県4例、大阪府3例、埼玉県2例、三重県1例

年齢群: 0歳(2例)、1歳(2例)、4歳(1例)、15～19歳(1例)、25～  
29歳(1例)、30～34歳(1例)、40代(1例)、70代(1例)

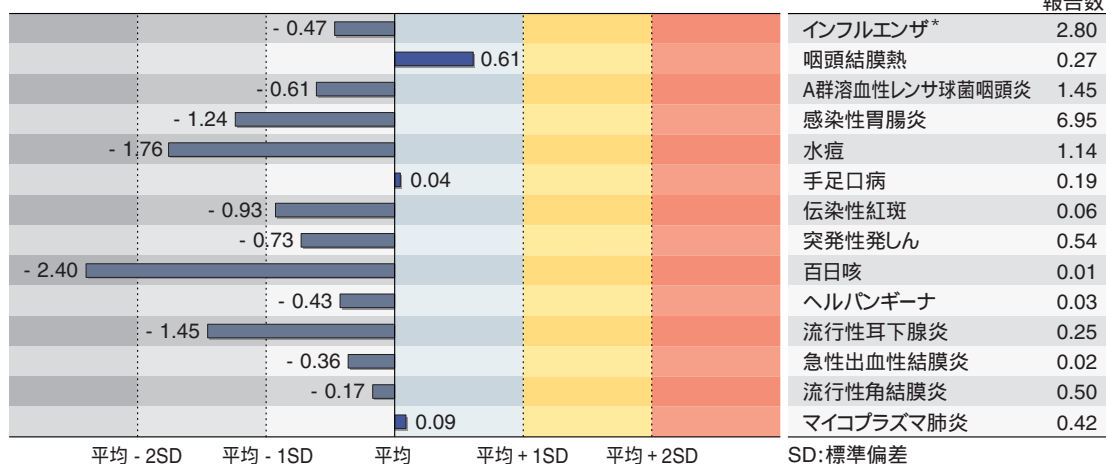
累積報告数: 89例〔麻しん(検査診断例29例、臨床診断例39例)、  
修飾麻しん21例〕

(補) 2012年第14週から2013年第13週までに診断されたものの報告遅れとして、エキノコックス症1例(多包条虫\_\_感染地域: 北海道)、重症熱性血小板減少症候群1例(感染地域: 長崎県(2005年発症・死亡))、年齢群: 60代)、急性脳炎2例(病原体不明2例\_\_年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(70代)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第14週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では石川県(9.77)、岐阜県(7.36)、山口県(6.97)、秋田県(6.76)、宮城県(6.64)が多い。

#### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は580例と第9週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約79%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では宮城県(1.06)、山形県(0.70)、福岡県(0.67)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では石川県(5.28)、鳥取県(4.32)、富山県(3.21)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第11週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(14.81)、島根県(12.83)、長野県(9.89)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では愛媛県(2.59)、熊本県(2.48)、福岡県(2.29)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(2.09)、島根県(1.78)、福岡県(1.02)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(0.66)、新潟県(0.25)、宮城県(0.24)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(0.17)、鳥取県(0.11)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では長崎県(0.52)、佐賀県(0.43)、山口県(0.24)が多い。

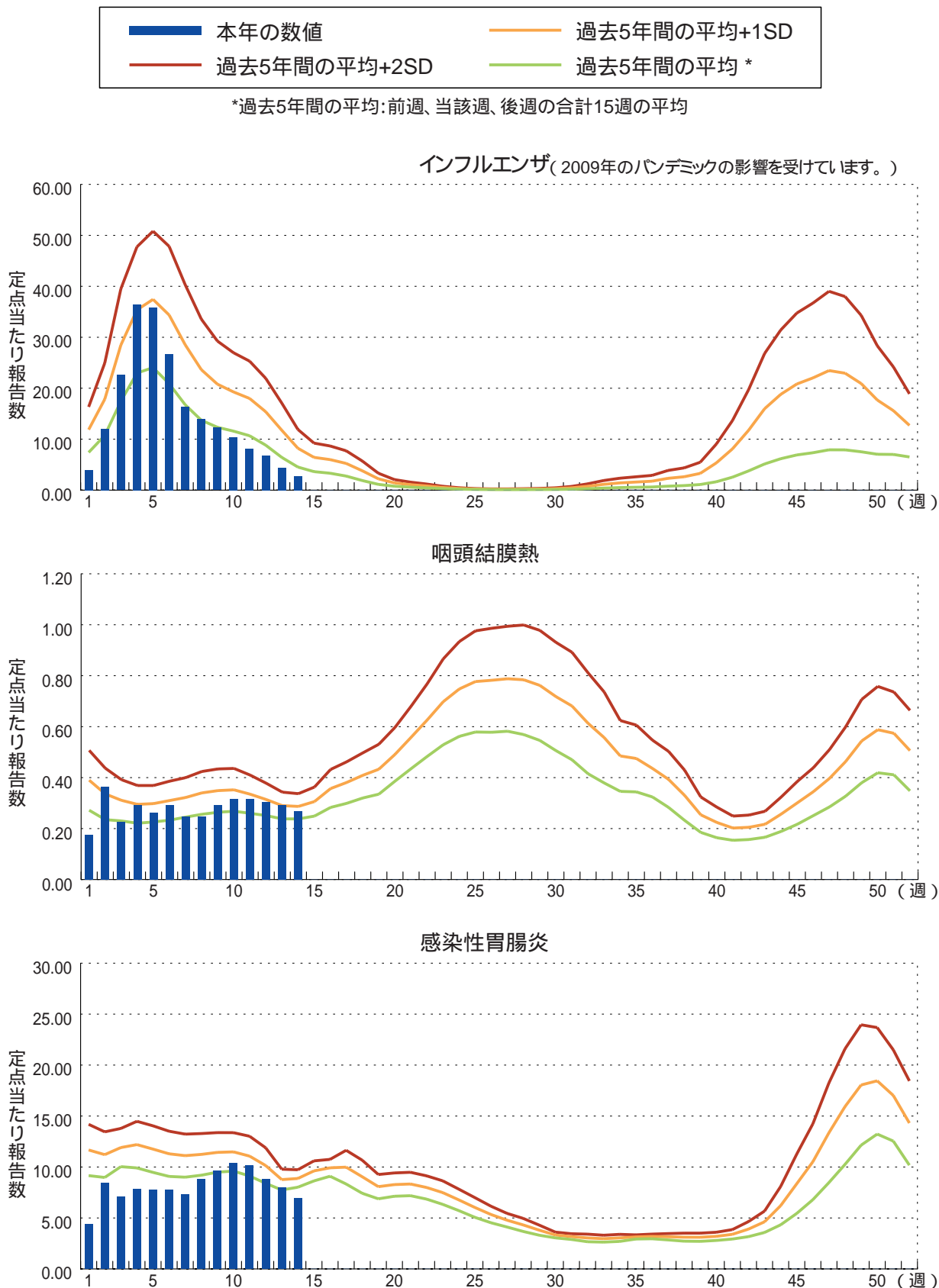
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(1.14)、秋田県(1.03)、福島県(0.64)、長崎県(0.64)が多い。

#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では静岡県(1.20)、青森県(1.00)、山口県(0.89)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第14週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

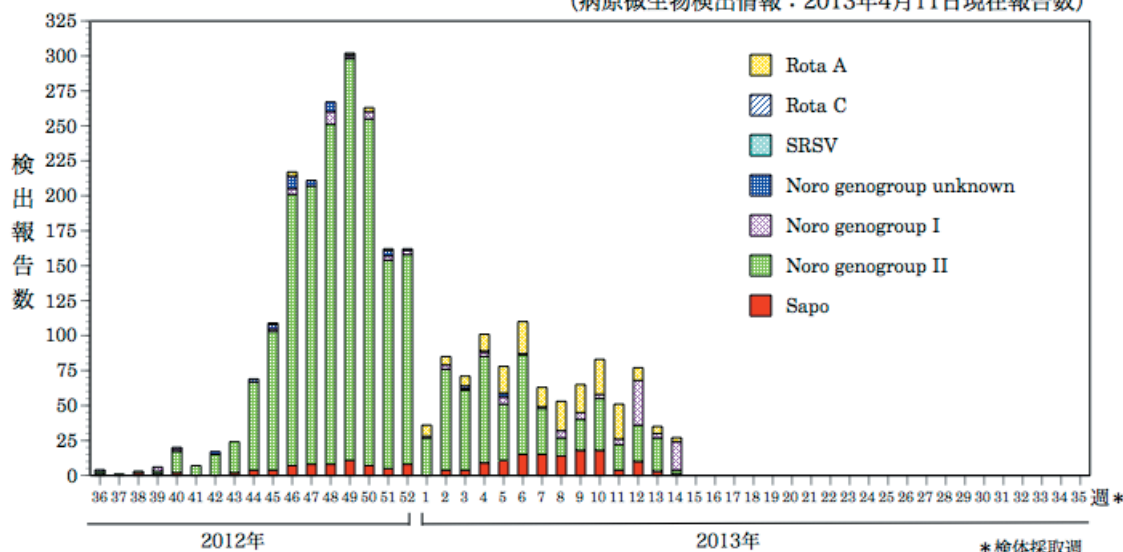
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2013年4月11日現在報告分 )

## 感染性胃腸炎関連ウイルス 2012/13シーズン

2012/13シーズン( 2012年第36週/9月~ 2013年第35週/8月 )当初からノロウイルスgenogroup( G ) IIの検出報告が増加しており、第49週をピークに一旦減少している。2013年第1週以降はA群ロタウイルスの検出報告が、第12週以降はノロウイルスGIの検出報告が増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2012/13シーズン  
(病原微生物検出情報：2013年4月11日現在報告数)

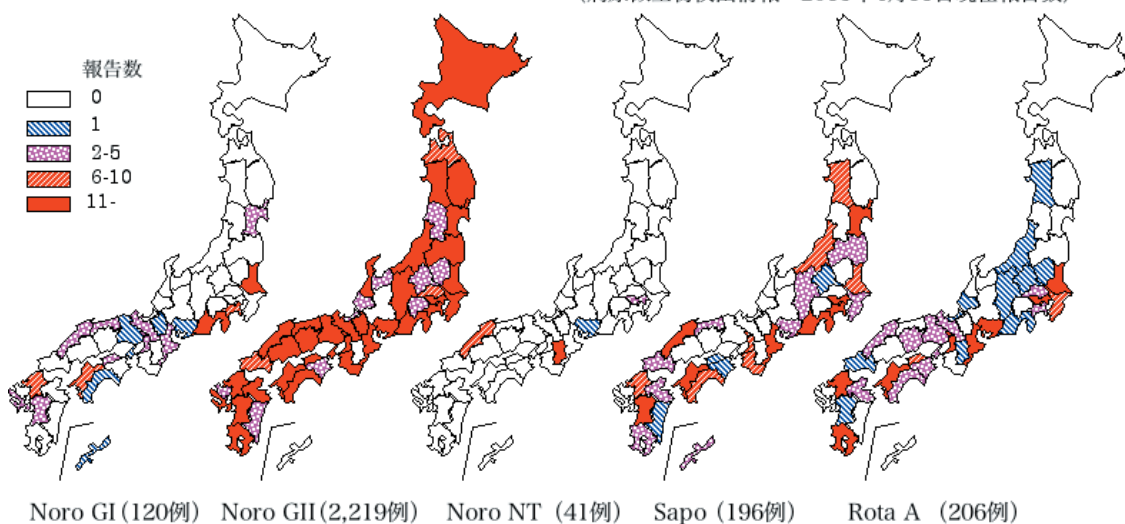


(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)  
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



病原体個票では2012年第36週( 9/3-9 )～2013年第15週( 4/8-14 ) 検体採取週 までにノロウイルスgenogroup( G )IIが44都道府県から2,219件( うち、GII/4 657件、GII/13 31件、GII/2 15件、GII/6 8件、GII/3 7件、GII/7 4件、GII/14 1件 )、ノロウイルスGIが19府県から120件( うち、GI/6 48件、GI/11 3件、GI/3 2件、GI/4、GI/13 各1件 )、ノロウイルスgenogroup不明が4都県から41件、サポウイルスが28都府県から196件( うち、GI 68件、GII 12件、GIV 3件 )、A群ロタウイルスが29都府県から206件( うち、G1 57件、G2、G9 各7件、G3 3件 )報告されている。この他に、アストロウイルスが9県から31件( うち、1型9件、8型4件 )報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2012/13シーズン  
(病原微生物検出情報：2013年4月11日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

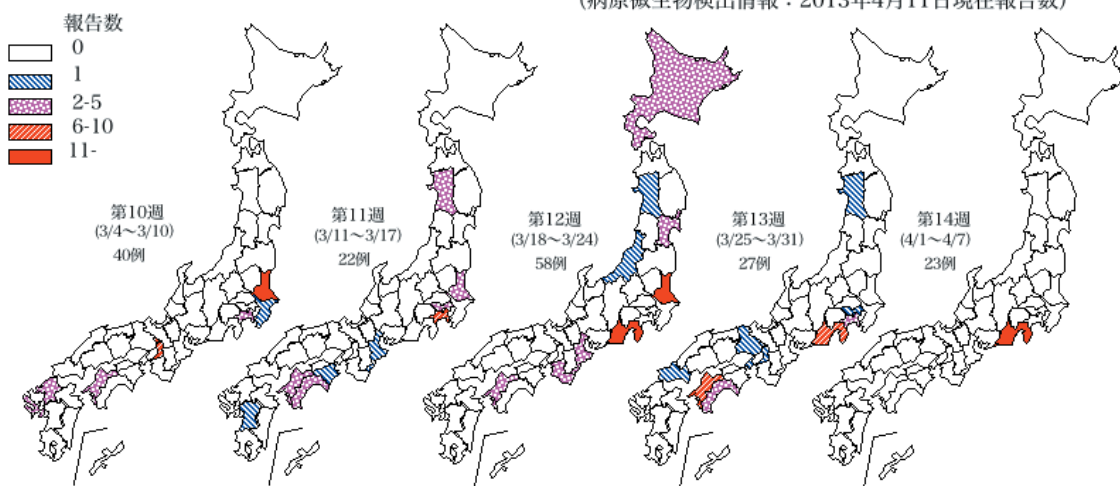




2013年第10週( 3/4-10 )～2013年第14週( 4/1-7 )の5週間では、ノロウイルスが20都道府県から170件( 静岡県55件、茨城県43件、神奈川県15件、愛媛県13件、大阪府8件、秋田県、高知県、福岡県各5件など )、サポウイルスが12都県から36件( 東京都8件、静岡県、三重県各5件、熊本県4件など )、A群ロタウイルスが13都府県から67件( 福岡県27件、茨城県、愛媛県各8件、大阪府6件など )、アストロウイルスが4件( 新潟県、島根県、福岡県、熊本県各1件 )から報告されている。

週別都道府県別ノロウイルス検出報告状況、2013年第10週～第14週

(病原微生物検出情報：2013年4月11日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



集団発生病原体票による報告では2012年第36週( 9/3-9 )～2013年第14週( 4/1-7 )( 発生週 )に、28道府県の飲食店、宴会場、事業所、幼稚園、小学校などにおける食中毒や有症苦情、保育所、小学校、中学校、高校、老人施設、福祉・養護施設、病院、ホテルなどにおける感染性胃腸炎の集団発生495事例からノロウイルスが検出されている。このうち、419事例はノロウイルスGII(うち、171事例はGII/4、9事例はGII/2、4事例はGII/13、2事例はGII/6、1事例はGII/4+GII/6、1事例はGII/5、1事例はGII/14)、22事例はノロウイルスGI(うち、10事例はGI/6、1事例はGI/3)、17事例はノロウイルスGI + GII(うち、1事例はGI/1+GII/4、1事例はGI/4+GII/13、1事例はGI/NT+GII/4、1事例はGI/6+GII/4+GII/11、1事例はGI/6+GI/7+GI/13+GII/2+GII/4+GII/NT)と遺伝子群別(および型別)されている。その他、2事例からA群ロタウイルス( G1、G2各1事例 )、17事例からサポウイルス(うち、GI 11事例、GII 1事例)、1事例はA群ロタウイルスG1とサポウイルスGIが検出されている。

ノロウイルス検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 中国でインフルエンザA( H7N9 )の患者が発生しました( 更新6 )

2013年4月9日 WHO( GAR )

4月9日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA( H7N9 )に感染した患者が新たに3人発生したとWHOに報告しました。

3人の患者のうち2人は、江蘇省で発生しており、3月28日に発症した85歳と、3月30日に発症した25歳の妊婦で、2人とも重篤な状態にあります。また、患者の1人は4月1日に発症した上海市に住む64歳の男性で、4月7日に死亡しました。

これまでに、中国でインフルエンザA( H7N9 )に感染したと確定された患者は24人で、このうち7人が死亡し、14人が重症で、3人が軽症です。

確定患者の接触者として600人以上が経過観察されています。江蘇省では、以前に確定された患者の接触者で症状が現れた人の調査が進められています。

中国政府はこの事例について積極的に調査を行っており、サーベイランスを強化しています。最近の重症呼吸器感染症にかかった患者の遡及検査によって、過去に判明していなかった患者が新たに判明するかもしれません。政府内の対策本部が設立され、国家衛生・計画出産委員会は農業省など関係する省と調整を行っています。動物保健を担当する部署では、感染源やウイルスの保有宿主に関する調査を強化しています。

WHOは国の当局と連携し、この事例を注視しています。WHOが調整している国際的な対応は、WHOの共同センターや関係機関と連携して、情報収集、診断と治療のための資料の作成、ワクチン開発に焦点が当てられています。現時点では、このインフルエンザウイルスの亜型に有効なワクチンはありません。中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミニダーゼ阻害薬( オセルタミビルとザナミビル )に感受性があると示唆されています。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 中国でインフルエンザA( H7N9 )の患者が発生しました( 更新7 )

2013年4月10日 WHO( GAR )

4月10日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA( H7N9 )に感染した患者が新たに4人発生したとWHOに報告しました。患者のうち2人は上海市、その他の2人は浙江省で発生しました。

上海市で発生した患者は、4月1日に発症した62歳の男性と、4月3日に発症した77歳の男性です。浙江省で発生した患者は、3月13日に発症した51歳の女性と、3月29日に発症した79歳の男性です。

また、以前に報告された江蘇省の患者( 83歳の男性 )と安徽省の患者( 35歳の女性 )が死亡しました。

これまでに、中国でインフルエンザA( H7N9 )に感染したと確定された患者は28人で、このうち9人が死亡し、14人が重症で、5人が軽症です。

確定患者の接触者として600人以上が経過観察されています。江蘇省では、以前に確定され

た患者の接触者で症状が現れた人の調査が進められています。

中国政府はこの事例について積極的に調査を行っており、サーベイランスを強化しています。最近の重症呼吸器感染症にかかった患者の遡及検査によって、過去に判明していなかった患者が新たに判明するかもしれません。政府内の対策本部が設立され、国家衛生・計画出産委員会は農業省など関係する省と調整を行っています。動物保健を担当する部署では、感染源やウイルスの保有宿主に関する調査を強化しています。

WHOは国の当局と連携し、この事例を注視しています。WHOが調整している国際的な対応は、WHOの共同センターや関係機関と連携して、情報収集、診断と治療のための資料の作成、ワクチン開発に焦点が当てられています。現時点では、このインフルエンザウイルスの亜型に有効なワクチンはありません。中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミニダーゼ阻害薬( オセルタミビルとザナミビル )に感受性があると示唆されています。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

#### 中国でインフルエンザA( H7N9 )の患者が発生しました( 更新8 )

2013年4月11日 WHO( GAR )

4月11日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA( H7N9 )に感染した患者が新たに10人発生したとWHOに報告しました。新たに報告された患者は下記の通りです。

- ・ 3月29日に発症した江蘇省の70歳の男性
- ・ 4月2日に発症した江蘇省の74歳の男性
- ・ 4月3日に発症した浙江省の65歳の男性
- ・ 4月1日に発症した上海市の76歳の女性
- ・ 4月4日に発症した上海市の81歳の女性
- ・ 3月31日に発症した上海市の74歳の男性( 4月11日に死亡しました )
- ・ 4月2日に発症した上海市の83歳の女性
- ・ 4月4日に発症した上海市の68歳の男性
- ・ 3月31日に発症した江蘇省の31歳の男性
- ・ 4月3日に発症した江蘇省の56歳の男性

これまでに、中国でインフルエンザA( H7N9 )に感染したと確定された患者は38人で、このうち10人が死亡し、19人が重症で、9人が軽症です。

確定患者の接触者として760人以上が経過観察されています。江蘇省では、以前に確定された患者の接触者で症状が現れた人の調査が進められています。

中国政府はこの事例について積極的に調査を行っており、サーベイランスを強化しています。最近の重症呼吸器感染症にかかった患者の遡及検査によって、過去に判明していなかった患者が新たに判明するかもしれません。政府内の対策本部が設立され、国家衛生・計画出産委員会は農業省など関係する省と調整を行っています。動物保健を担当する部署では、感染源やウイルスの保有宿主に関する調査を強化しています。

WHOは国の当局と連携し、この事例を注視しています。WHOが調整している国際的な対

応は、WHOの共同センターや関係機関と連携して、情報収集、診断と治療のための資料の作成、ワクチン開発に焦点が当てられています。現時点では、このインフルエンザウイルスの亜型に有効なワクチンはありません。中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミニダーゼ阻害薬( オセルタミビルとザナミビル )に感受性があると示唆されています。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 中国でインフルエンザA( H7N9 )の患者が発生しました( 更新9 )

2013年4月12日 WHO( GAR )

4月12日付けで公表された世界保健機関( WHO )の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA( H7N9 )に感染した患者が新たに5人発生したとWHOに報告しました。新たに報告された患者のうち3人は浙江省で発生し、2人は上海市で発生しました。

浙江省で発生した患者は、4月8日に発症した66歳の男性、4月6日に発症した74歳の男性、4月6日に発症した54歳の女性です。上海市で発生した患者は、4月3日に発症した53歳の男性と、4月3日に発症した86歳の男性です。

また、以前に上海市で報告された患者1人が死亡しました。これまでに、中国でインフルエンザA( H7N9 )に感染したと確定された患者は43人で、このうち11人が死亡しています。確定患者の濃厚接触者として1,000人以上が経過観察されています。

中国政府はこの事例について積極的に調査を行っており、サーベイランスを強化しています。最近の重症呼吸器感染症にかかった患者の遡及検査によって、過去に判明していなかった患者が新たに判明するかもしれません。政府内の対策本部が設立され、国家衛生・計画出産委員会は農業省など関係する省と調整を行っています。動物保健を担当する部署では、感染源やウイルスの保有宿主に関する調査を強化しています。

WHOは国の当局と連携し、この事例を注視しています。WHOが調整している国際的な対応は、WHOの共同センターや関係機関と連携して、情報収集、診断と治療のための資料の作成、ワクチン開発に焦点が当てられています。現時点では、このインフルエンザウイルスの亜型に有効なワクチンはありません。中国のWHO共同センターによる暫定的な検査結果によれば、このウイルスはノイラミニダーゼ阻害薬( オセルタミビルとザナミビル )に感受性があると示唆されています。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

インフルエンザ - 更新183

2013年4月12日 WHO

【要約】

- ・北米のインフルエンザの活動性は、カナダと米国では1月上旬にピークに達し、メキシコは両国より2週間遅れてピークに達し、3月最終週以降減少しているようです。北米では、今シーズンはインフルエンザA(H3N2)が最も多く検出されていますが、インフルエンザB型の占める割合が増加しました。
- ・ヨーロッパのインフルエンザの活動性は全体的に減少し続けていますが、東部のほとんどの地域では活動性が高い状態が続いています。検出されるウイルスの型・亜型は地域によって差があり、シーズン中に変化しました。西部と北部では主にインフルエンザB型が検出されており、東部と中部ではインフルエンザA型が検出されています。今シーズンは、ほとんどの国の超過死亡は中等度で、死亡のほとんどが65歳以上で発生しており、65歳未満の年齢層では超過死亡はみられていません。
- ・アジアの温帯地域の全域で、インフルエンザの活動性は全体的には減少しましたが、中国と韓国では持続した活動性が報告されています。
- ・熱帯地域のインフルエンザの活動性は低い水準であり、南半球のインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準です。
- ・今シーズンは、検査を実施している国で、ノイラミニダーゼ阻害薬に耐性を有するウイルスが少数検出されています。解析されたインフルエンザウイルスの大部分は今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似していました。
- ・中国では、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が43人確認されました。そのうち11人が死亡しています。詳細はWHOのホームページに掲載されています。

【北半球の温帯地域】

・北米

北米のインフルエンザの活動性は、カナダと米国では1月上旬にピークに達し、メキシコは両国より2週間遅れてピークに達し、3月最終週以降減少しているようです。

カナダでは、最近数週間でインフルエンザウイルスが陽性となった割合は約12.2%で、1月第1週の35%に比べ、減少しました。国全体でのインフルエンザ様疾患(ILI)の受診率も、12月末に患者1,000人当たり36.8とピークに達した後、3月最終週は21.2に減少しました。カナダでは、3月最終週に433株のインフルエンザウイルスが検出されましたが、25.9%がインフルエンザA型であり、亜型が判明しているインフルエンザA型のうち、16.1%がインフルエンザA(H3N2)で、26.8%がインフルエンザA(H1N1)pdm09でした。ほとんどの地域で、インフルエンザB型が検出される割合は、インフルエンザA型が検出される割合に比べ、過去10週間で増加し、1月第3週には2.1%でしたが、3月最終週には74.1%に増加しました。しかし、シーズンの累計割合では、依然として、インフルエンザB型よりインフルエンザA型が多くを占めています。

シーズン当初から、国立微生物学研究所で902株のインフルエンザウイルスの抗原解析が行われ、150株がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、515株がインフルエンザA(H3N2)で、237株がインフルエンザB型でした。インフルエンザA型は、すべて、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似しており、インフルエンザB型ウイルスの多くは、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似していましたが、237株中47株は前シーズンのワ

クチン株であったB/Brisbane/60/2008(ビクトリア系統)に類似していました。今シーズンは、これまでに、オセルタミビルまたはザナミビルに対する耐性を示したインフルエンザウイルスはありませんでした(オセルタミビルへの感受性試験は730株、ザナミビルへの感受性試験は727株に実施)。

米国では、インフルエンザの活動性は12月下旬から1月上旬にかけてピークに達した後、3月最終週は減少し続けており、季節性に閾値を下回っています。国全体では、ILIの外来受診率は、国の閾値である2.2%を下回り、1.8%でした。ILI患者の検体でインフルエンザが陽性であった割合は、昨年最終週に38%とピークに達した後、3月最終週は11.3%(4,909検体中555検体)と減少しました。

122都市の死亡報告システムを通して報告された肺炎とインフルエンザによる全死亡の割合は、1月第4週に9.8%とピークに達した後は減少し、3月第2週は流行閾値の7.5%を下回り7.4%でした。今シーズンは、3月最終週までに、インフルエンザに関連した小児の死亡は111人報告されました。インフルエンザに関連した小児の死亡は、2011年から2012年のシーズン中に34人、2010年から2011年のシーズン中に122人が報告されました。シーズン当初から、検査で確定診断されたインフルエンザに関連した入院患者は11,798人と報告されており、累積率では人口10万人当たり42.3) 過去3シーズンに比べて著しく高くなっています(2011年から2012年のシーズンは人口10万人当たり8.6、2010年から2011年のシーズンは人口10万人当たり21.4、2009年から2010年のシーズンは人口10万人当たり29.0)。シーズン当初から、全国的にインフルエンザA(H3N2)が優勢ですが、最近数週間でインフルエンザB型ウイルスが検出される割合が増加しました。

3月最終週に検出されたインフルエンザウイルスのうち、75%がインフルエンザB型で、全国的にインフルエンザB型がインフルエンザA型よりも高頻度で検出されたと報告されました。累計では、米国の傾向はカナダとは対照的であり、カナダでは確定された検体のうち91%がインフルエンザA型でした。

シーズン当初から、疾病予防管理センター(CDC)は1,970株のインフルエンザウイルスの抗原解析を行いました。このうち203株がインフルエンザA(H1N1)pdm09、1,158株がインフルエンザA(H3N2)、609株がインフルエンザB型でした。インフルエンザA型は、すべて、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似していました。インフルエンザB型の多くは、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似していましたが、609株のうち183株はB/Victoria/02/87-likeの系統でした。さらに、インフルエンザA(H3N2)のうち0.3%(1,158株中4株)はA/Victoria/361/2011に対して産生される抗血清の力価が低下しており、インフルエンザA(H1N1)pdm09のうち1.5%(203株中3株)はA/California/7/2009に対して産生される抗血清の力価が低下していました。シーズン当初から、インフルエンザA(H1N1)pdm09は405株が検査され、オセルタミビル耐性株が2株報告されました。インフルエンザA(H3N2)は1,577株が検査され、オセルタミビル耐性株が2株報告されました。

メキシコのインフルエンザの活動性は、過去数週間で変化は少なく、主にインフルエンザA(H3N2)が検出されました。メキシコのインフルエンザの活動性は、1月下旬にピークに達した米国よりも約2週間遅れてピークに達したようです。

#### ・ヨーロッパ

ヨーロッパのインフルエンザの活動性は、ほとんどの地域で減少し続けており、フランス、イタリア、スペイン等の西部の国では活動性が最低となりましたが、ウクライナ、ルーマニア、ロシア等の東部の数か国では、依然として高い水準にあると報告されています。

ILIや急性呼吸器感染症(ARI)の受診率は、全体的に減少し続けており、4月第1週はほとん

どの国で活動性が低いと報告されました。定点機関で採取されたILIやARI患者の検体のうちインフルエンザが陽性になった検体の割合は2月下旬以降減少しています。ヨーロッパ全体、シーズン当初はインフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されましたが、最近数週間は、北部と西部の国ではインフルエンザB型が優勢となったようです。クロアチア、ギリシャ、アイルランド、ロシア、トルコ、英国ではインフルエンザA型が優勢と報告されましたが、その他の国では、インフルエンザA型とインフルエンザB型が同時に伝播しています。

12の国・地域における4月第2週のプール解析によれば、1月の下旬以降、65歳以上の超過死亡は変化がなく、最高値が続いています。シーズン当初以降の高齢者超過死亡は、2011年から2012年の冬季と同様の水準です。一方、これまでに、他の年齢層では超過死亡は確認されていません。しかし、フィンランド、ドイツ、ギリシャ、ポルトガル、スペインでは、死亡率の増加はないが、非常に穏やかな増加でした。

・ アフリカ北部と西アジア

アフリカ北部では、インフルエンザ陽性検体数は、2月下旬にピークに達した後、過去数週間にわたって減少しました。ほとんどの地域ではインフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢でしたが、アルジェリアのように、過去数週間でインフルエンザB型が検出される割合が増加したと報告された国もありました。

西アジアでは全域で、インフルエンザ陽性検体数は、2月上旬にピークに達した後、過去数週間にわたって減少しました。この地域のほとんどの国では、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されていますが、ヨルダンとパキスタンでは、特にこの数週間、インフルエンザB型が主に検出されたと報告されています。

・ 北アジアと東アジア

アジアの温帯地域のほとんどの地域で、インフルエンザの活動性は1月末にピークに達した後、過去数週間にわたって減少し続けています。中国と韓国のインフルエンザの活動性は、多くの他の地域より数週間遅れてピークに達し、依然として注目に値する高い水準です。中国北部と日本では、インフルエンザの活動性と、ILI患者の検体のうちインフルエンザが陽性となった検体の割合は、1月下旬にピークに達した後、過去数週間にわたって減少しました。一方、モンゴルでは、外来患者の割合に基づくILIの活動性は、2月上旬にピークに達した後、活動性は低い水準が続いています。

前回の報告に示された通り、北アジアでは、今シーズンはインフルエンザA(H3N2)が最も多く検出されています。しかし、中国北部では、インフルエンザ陽性検体中に占めるインフルエンザA(H1N1)pdm09の割合が増加しました。

中国北部における3月最終週の活動性は依然として低く、インフルエンザが陽性になった検体の割合も1月上旬に約27%とピークに達し、3月最終週は8.4%と減少しました。今シーズン当初から中国国家インフルエンザセンターで亜型が解析されたインフルエンザウイルスのうち、インフルエンザA(H1N1)pdm09の99.5%(191株)はA/California/7/2009-likeに類似しており、インフルエンザA(H3N2)はすべて(577株)A/Victoria/361/2011(H3N2)-likeに類似していました。また、インフルエンザB型では、山形系統はすべて(25株)B/Wisconsin/01/2010-likeに類似しており、ビクトリア系統の96.7%(147株)はB/Brisbane/60/2008-likeに類似していました。

昨年10月以降に検査されたインフルエンザウイルスのうち、インフルエンザA(H1N1)pdm09、インフルエンザA(H3N2)、インフルエンザB型はすべて、ノイラミニダーゼ阻害薬に感受性があり

ました。

中国では、4月12日時点で、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が43人報告されており、このうち11人が死亡しています。詳細な情報と更新情報はWHOのホームページに掲載されています。

#### 【熱帯地域】

##### ・アメリカ大陸(中米、カリブ海諸国)の熱帯地域

中米とカリブ海諸国では、インフルエンザの活動性は前週と比べ、ほぼ同じでした。全体的には、インフルエンザA(H3N2)、インフルエンザB型が検出されており、インフルエンザA(H1N1)pdm09は少数検出されていると報告されていますが、主にインフルエンザA(H3N2)が検出されています。全体的にみて、ILIと急性呼吸器疾患の患者のほとんどがインフルエンザではない疾患と報告されており、RSウイルスが最も多く報告されています。キューバではインフルエンザA型の2種類の亜型が報告されており、依然として、活動性がわずかに報告されています。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの活動性は低いままです。エクアドルでは、2月末にピークに達した後、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型が減少したと報告されました。仏領ギアナでは、最近数週間で、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型が低い水準で増加したと報告されました。

##### ・中部アフリカ

コンゴ民主共和国、ケニア、マダガスカルなど、中部アフリカのほとんどの国では、過去数週間にわたって、インフルエンザの検出数は低いですが、3種類のインフルエンザウイルスの検出が続いています。ケニアではインフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザA(H3N2)の検出が続いており、マダガスカルではインフルエンザB型(高い水準)とインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されていると報告されています。コンゴ民主共和国では、過去数週間に、3種類のウイルスすべてが流行しており、活動性が増加したと報告されました。

#### 【アジアの熱帯地域】

南アジアのインフルエンザの伝播は、過去数週間に比べて低い水準です。インドでは、2月下旬にはインフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢でしたが、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザA(H3N2)の2種類のウイルスが検出されており、インフルエンザB型も若干検出されていると報告されています。スリランカでは、今週、インフルエンザの活動性は減少しており3種類のウイルスが同じ割合で検出されています。イランとパキスタンも、今週はインフルエンザの活動性は低いと報告されています。イランでは、インフルエンザB型のみが検出されています。パキスタンでは、3種類のウイルスが検出されていますが、インフルエンザB型が多いと報告されています。

#### 【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域のすべての国で、現在、インフルエンザの活動性は、シーズンオフの水準です。



### 中国でインフルエンザA(H7N9)の患者が発生しました(更新10)

2013年4月13日 WHO(GAR)

4月13日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が新たに6人発生したとWHOに報告しました。新たに報告された患者は、北京市で1人、上海市で1人、江蘇省で2人、浙江省で2人発生しました。

北京市で発生した患者は、4月11日に発症した7歳の女児です。上海市で発生した患者は4月1日に発症した56歳の男性です。江蘇省で発生した患者は、4月5日に発症した77歳の女性と、4月1日に発症した72歳の男性です。浙江省で発生した患者は、4月3日に発症した65歳の男性と、4月6日に発症した38歳の男性です。

これまでに、中国でインフルエンザA(H7N9)に感染したと確定された患者は49人で、このうち11人が死亡しています。確定患者の濃厚接触者として1,000人以上が経過観察されています。

感染源やウイルスの保有宿主についての調査が進められています。感染源が確認されるまでは、今後も中国でこのウイルスに感染した患者が出ると予想されます。現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 中国でインフルエンザA(H7N9)の患者が発生しました(更新11)

2013年4月14日 WHO(GAR)

4月14日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が新たに2人発生したとWHOに報告しました。新たに報告された患者は河南省で発生しました。

患者は、4月6日に発症した34歳の男性と、4月8日に発症した65歳の男性です。これまでに、中国でインフルエンザA(H7N9)に感染したと確定された患者は51人で、このうち11人が死亡しています。確定患者の濃厚接触者として1,000人以上が経過観察されています。

感染源やウイルスの保有宿主についての調査が進められています。感染源が確認されるまでは、今後も中国でこのウイルスに感染した患者が出ると予想されます。現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 中国でインフルエンザA(H7N9)の患者が発生しました(更新12)

2013年4月15日 WHO(GAR)

4月15日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は同日、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が新たに9人発生したとWHOに報告しました。新たに報告された患者は、浙江省で4人、上海市で3人、江蘇省で2人です。

患者は下記の通りです。

- ・4月6日に発症した浙江省の64歳の女性
- ・3月29日に発症した浙江省の62歳の女性

- ・ 4月6日に発症した浙江省の75歳の男性
- ・ 4月9日に発症した浙江省の79歳の男性
- ・ 4月5日に発症した上海市の73歳の男性
- ・ 4月8日に発症した上海市の54歳の男性
- ・ 4月4日に発症した上海市の78歳の男性
- ・ 4月1日に発症した江蘇省の50歳の男性
- ・ 4月8日に発症した江蘇省の26歳の男性

また、以前に上海市で報告された患者2人が死亡しました。

これまでに、中国でインフルエンザA(H7N9)に感染したと確定された患者は60人で、このうち13人が死亡しました。確定患者の接触者として1,000人以上が経過観察されています。

感染源やウイルスの保有宿主についての調査が進められています。感染源が確認されるまでは、今後も中国でこのウイルスに感染した患者が出ると予想されます。現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

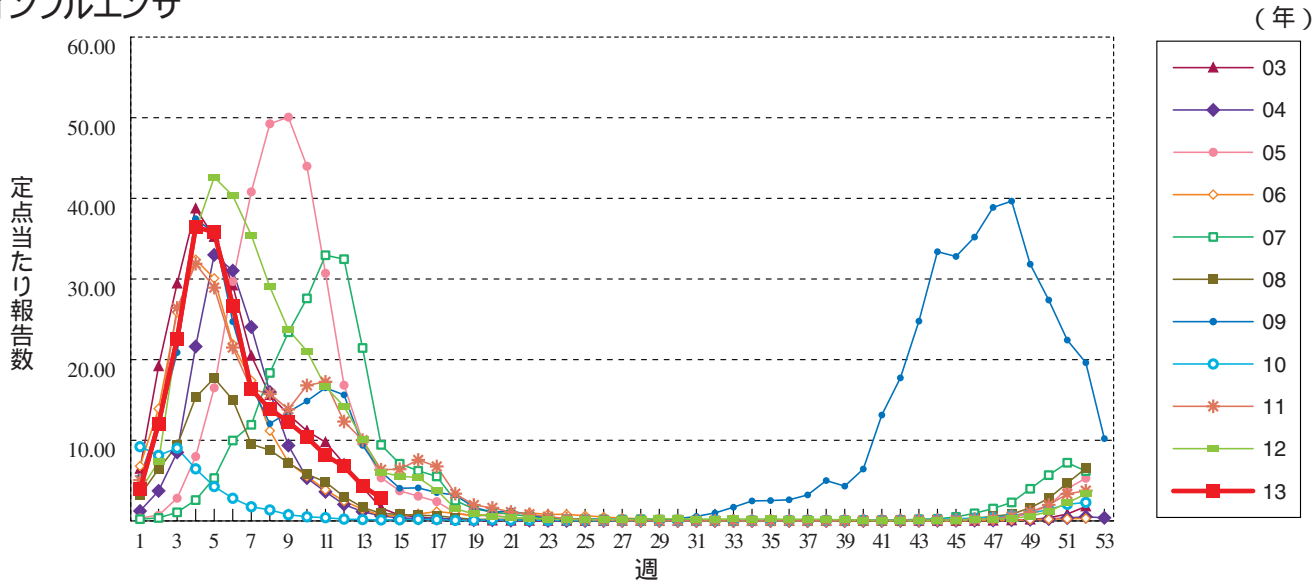
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

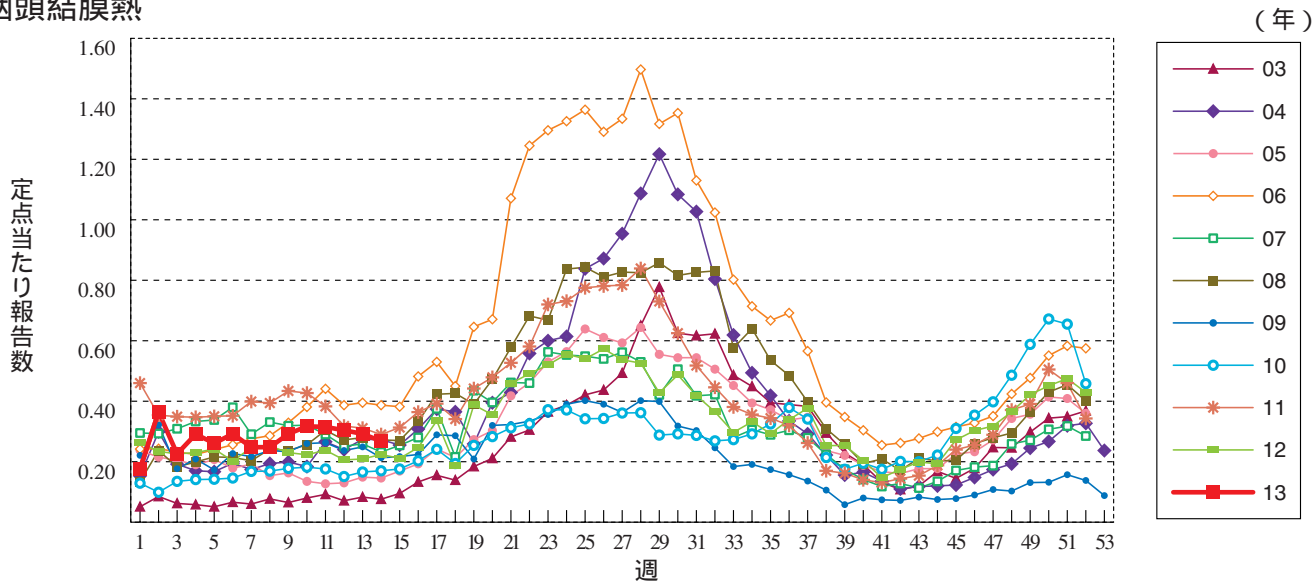


**グラフ総覧(14週)**

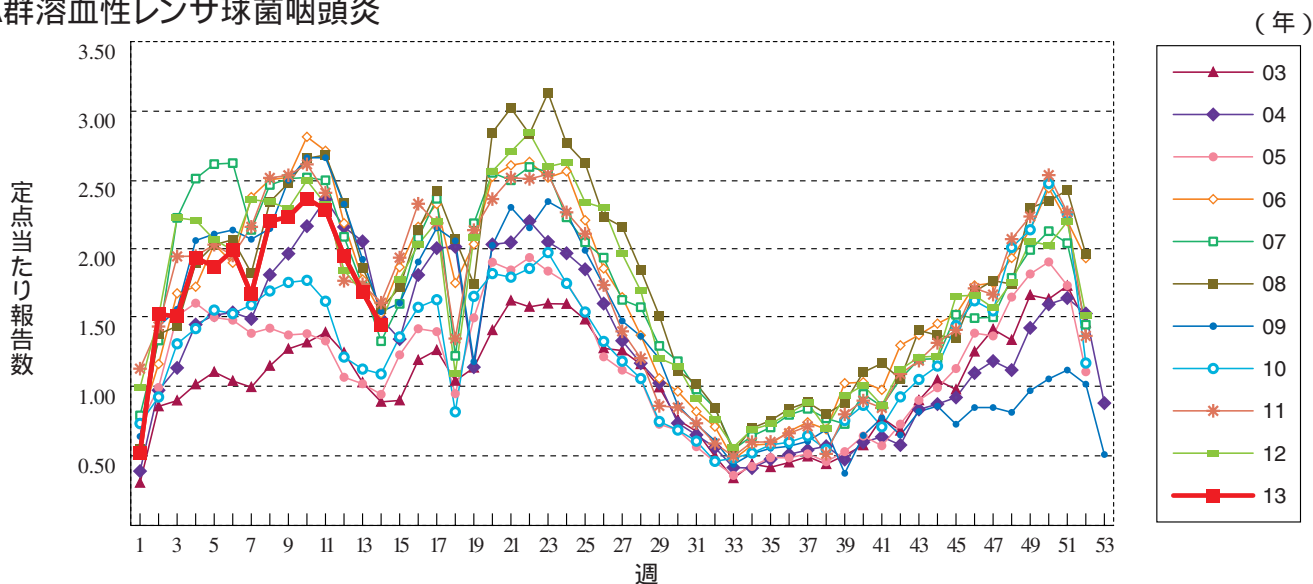
**インフルエンザ**



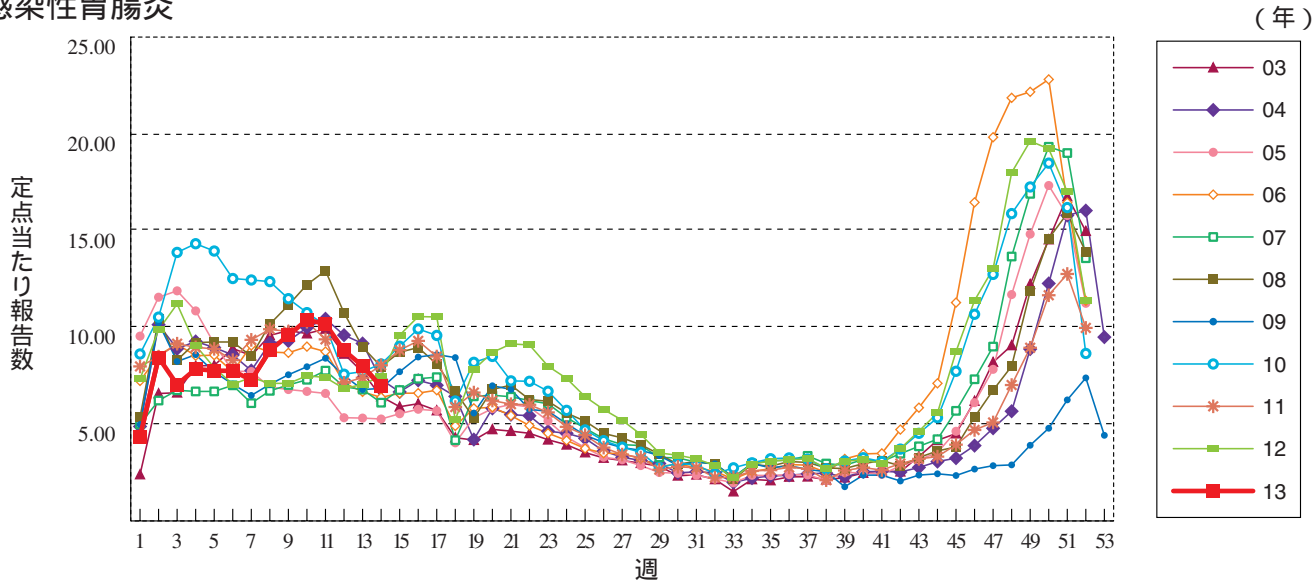
**咽頭結膜熱**



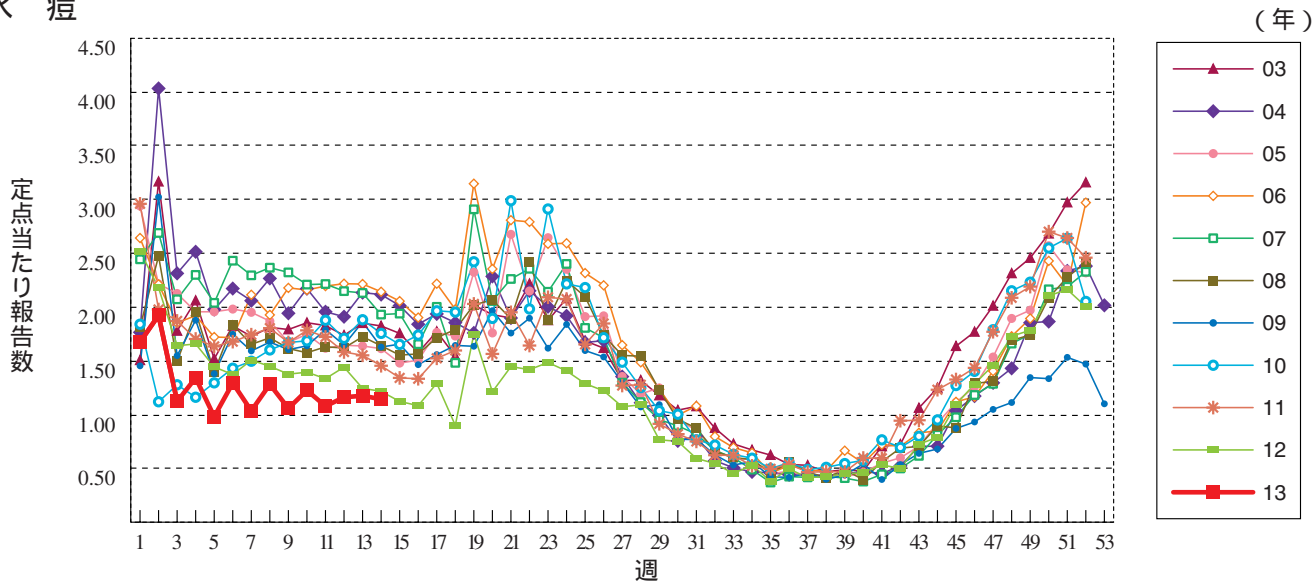
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



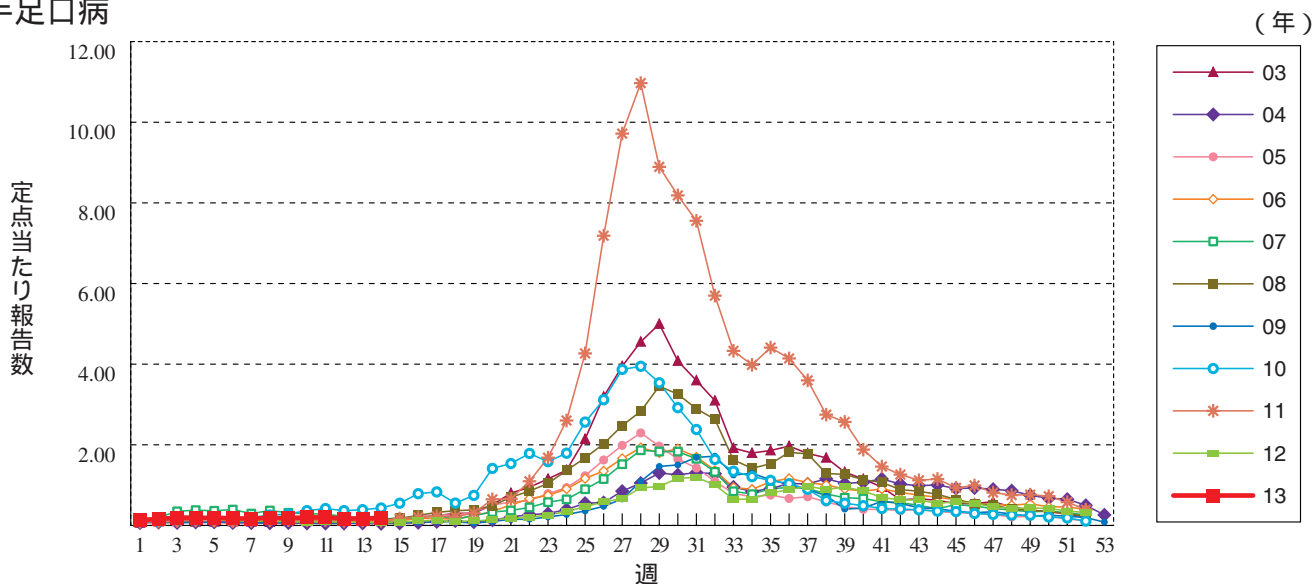
感染性胃腸炎



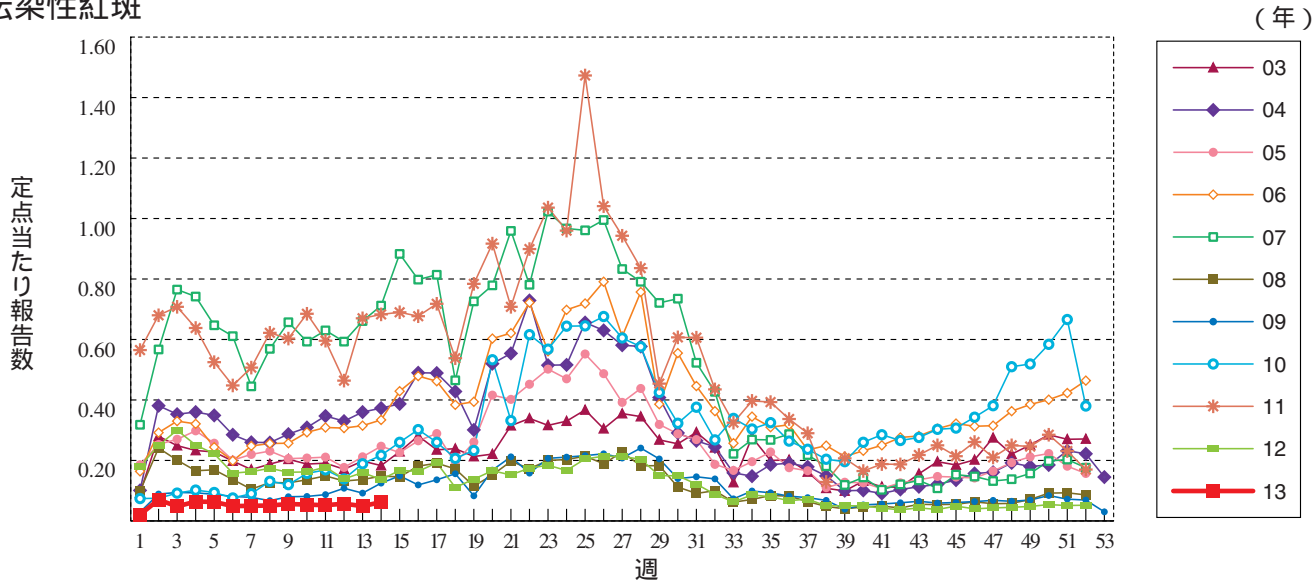
水痘



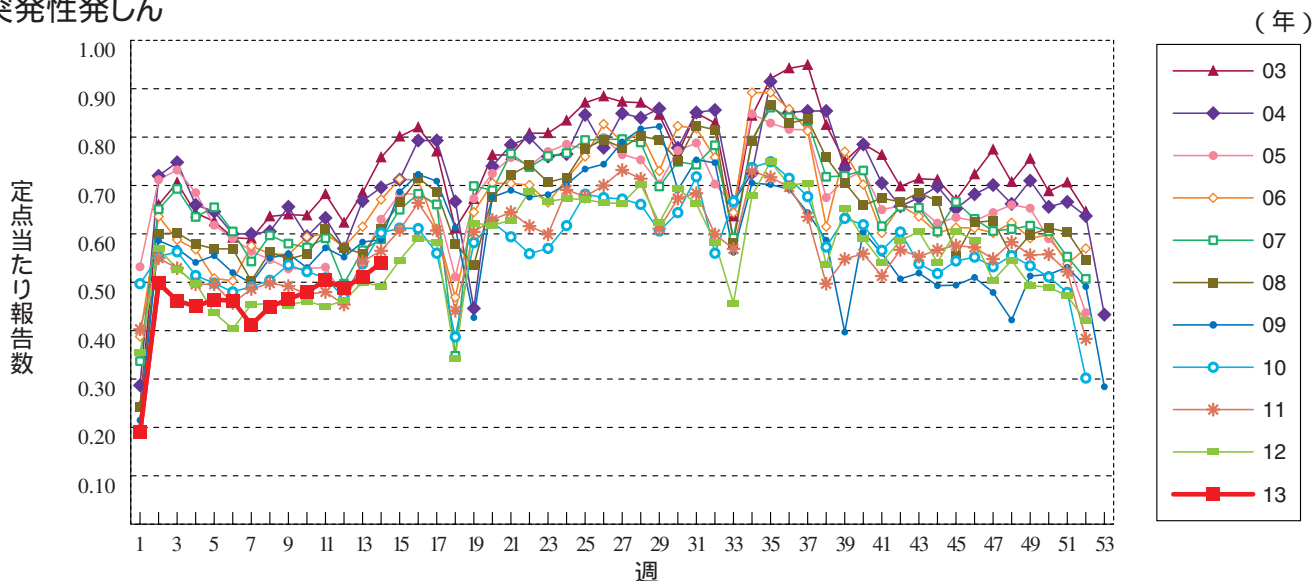
手足口病



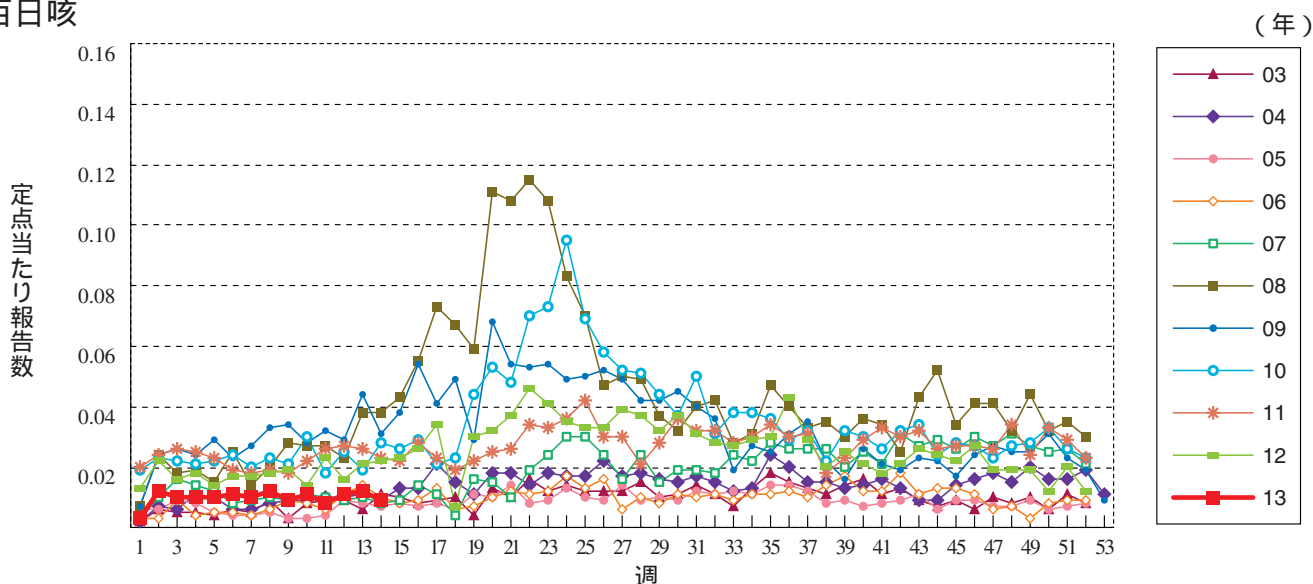
伝染性紅斑



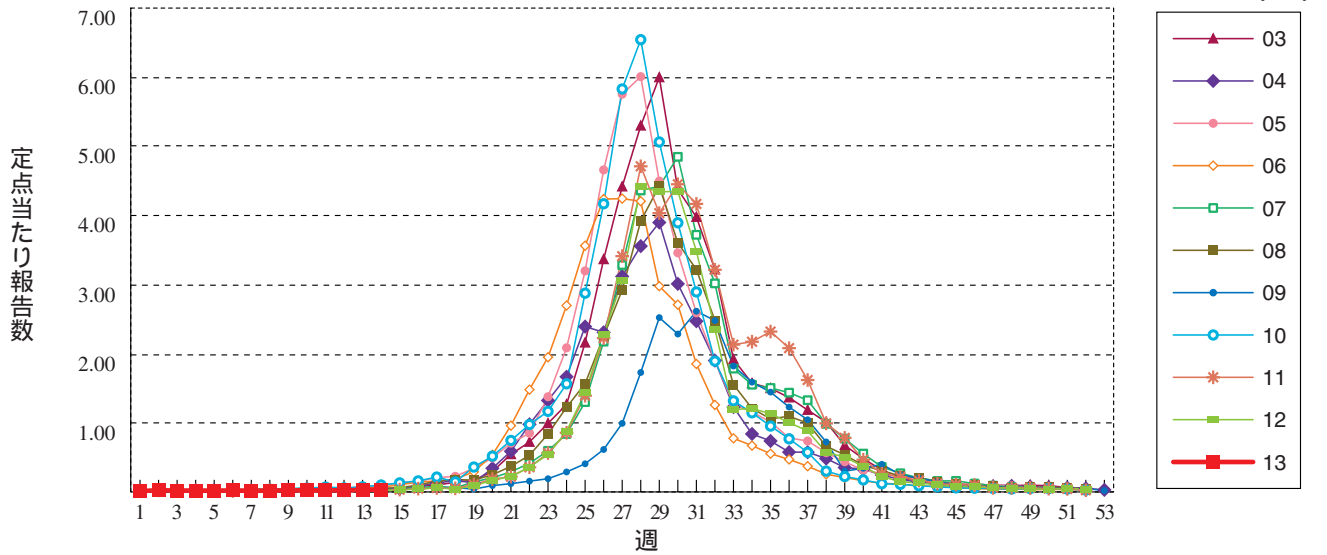
突発性発しん



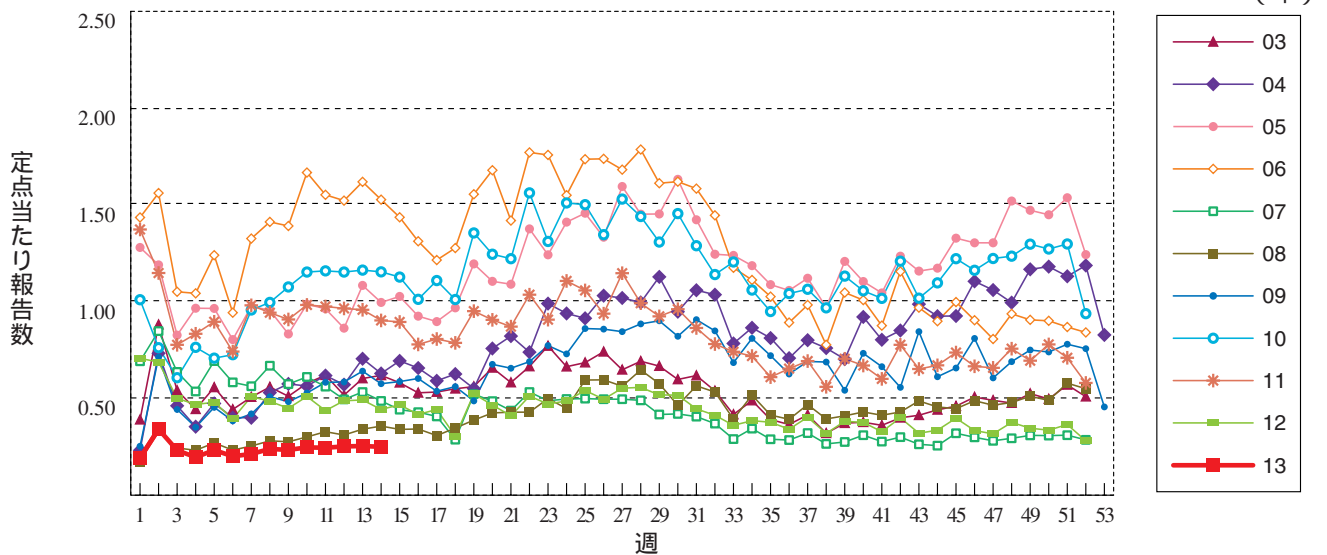
百日咳



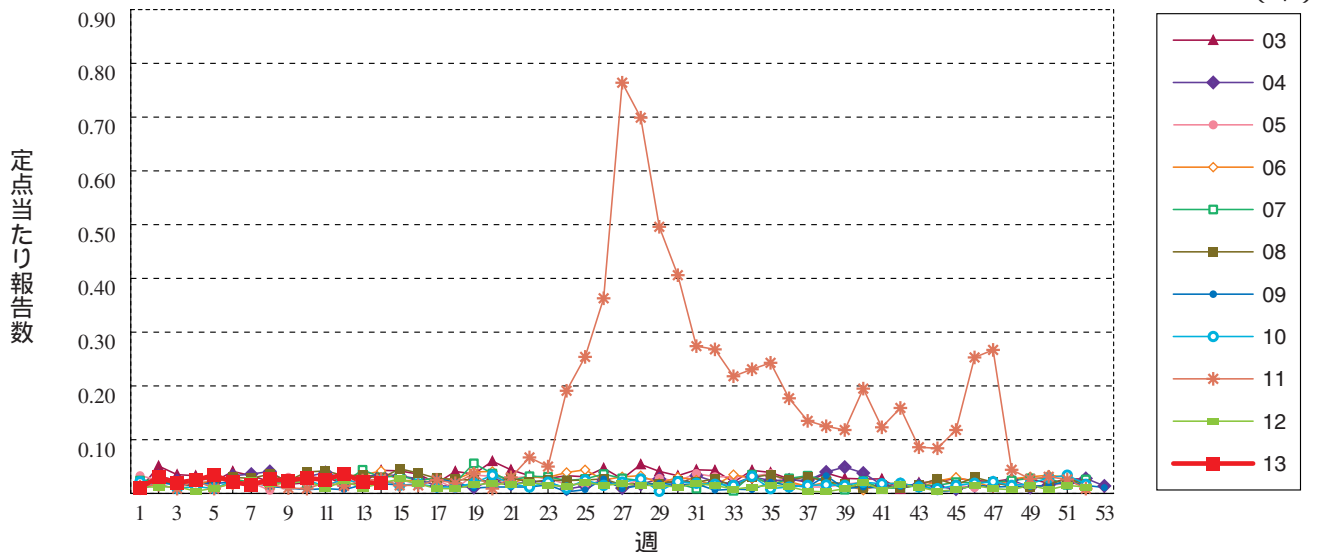
### ヘルパンギーナ



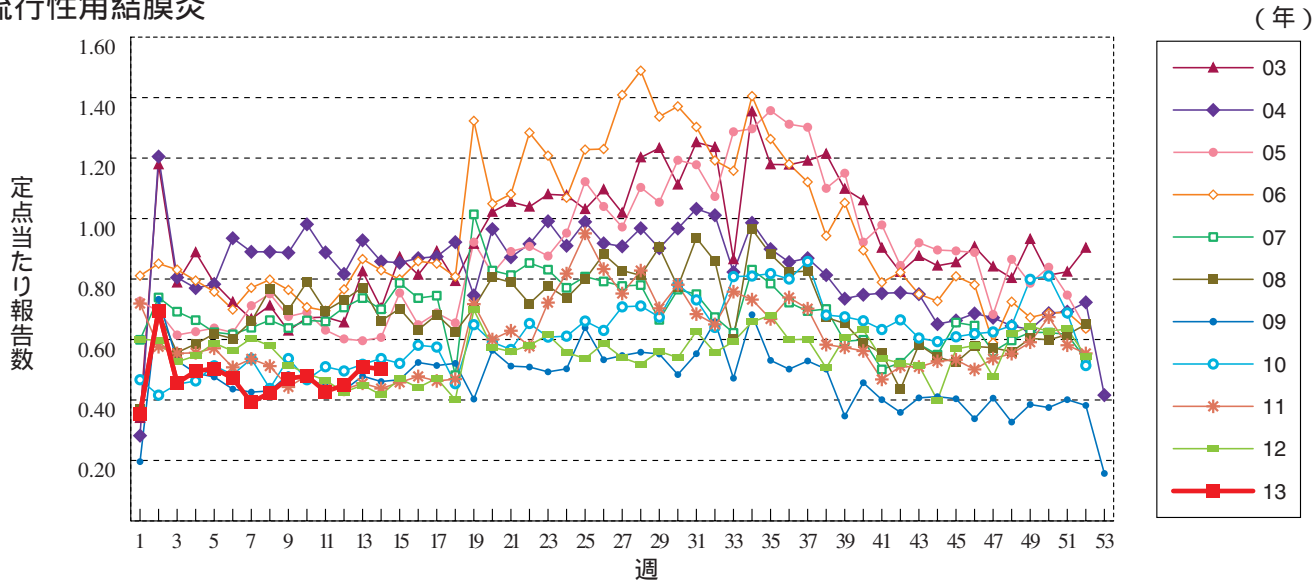
### 流行性耳下腺炎



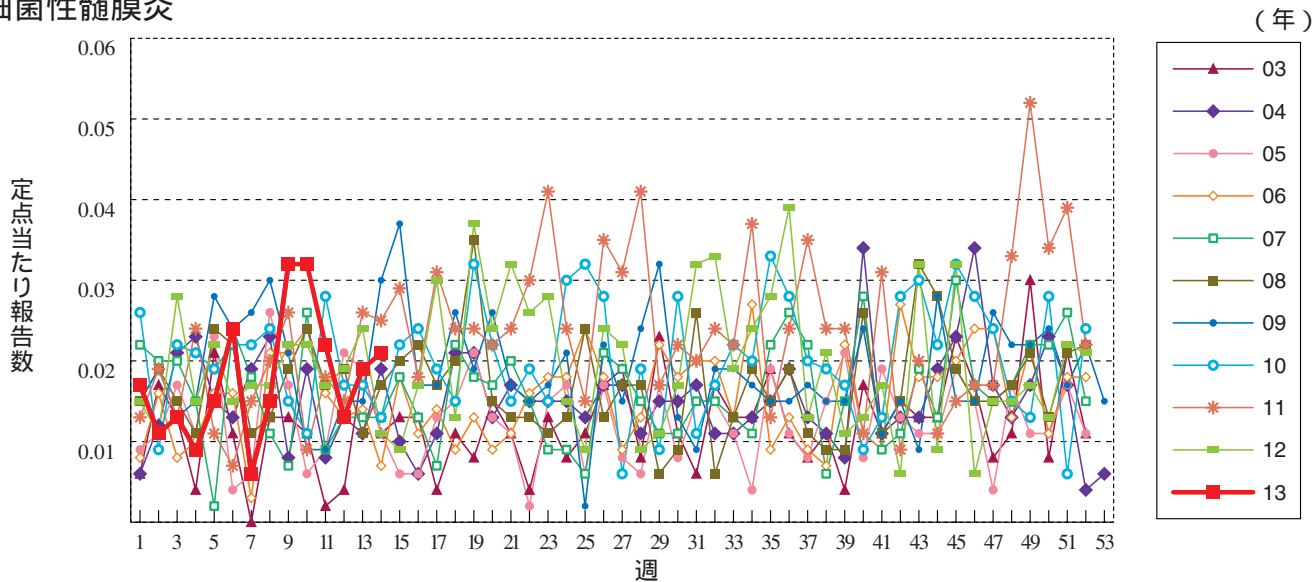
### 急性出血性結膜炎



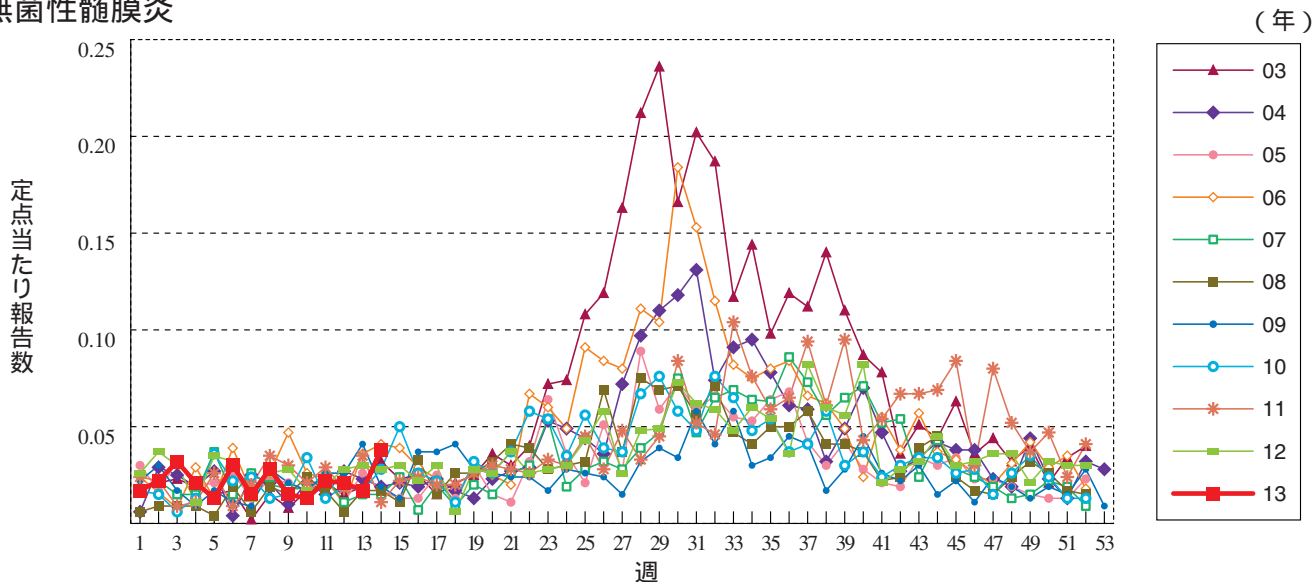
流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎

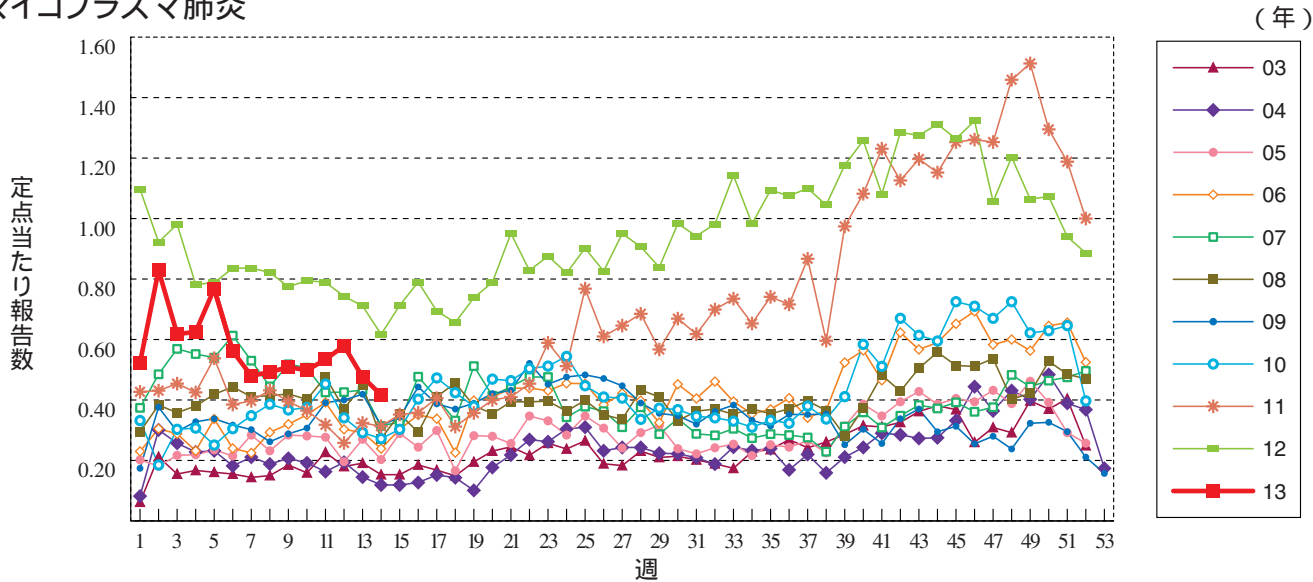


無菌性髄膜炎

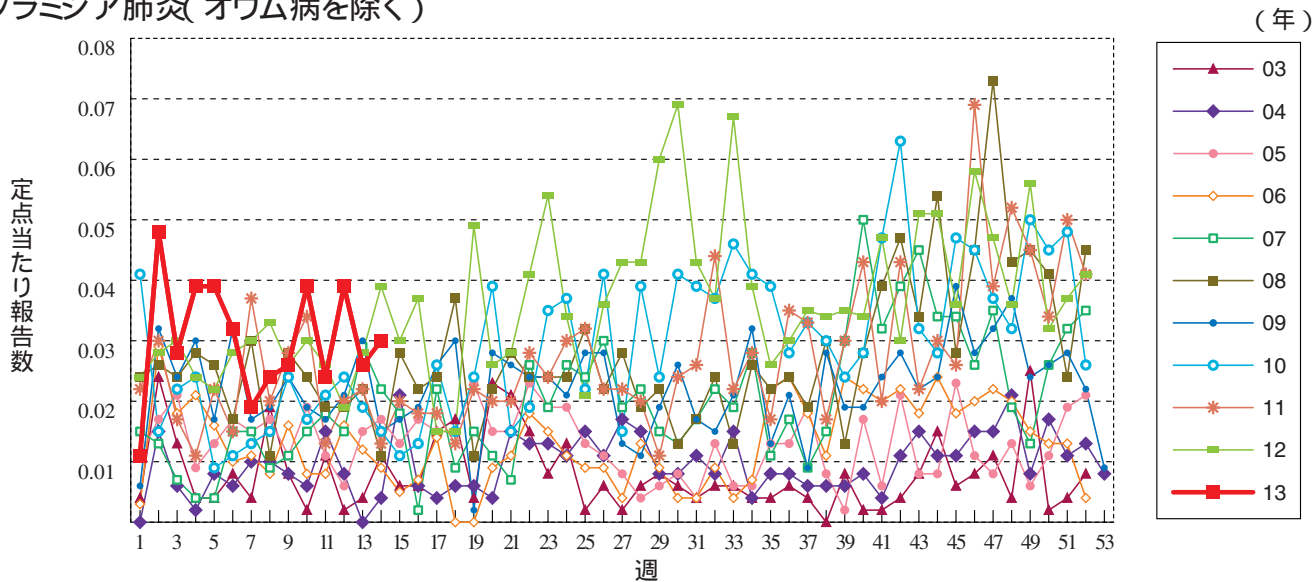




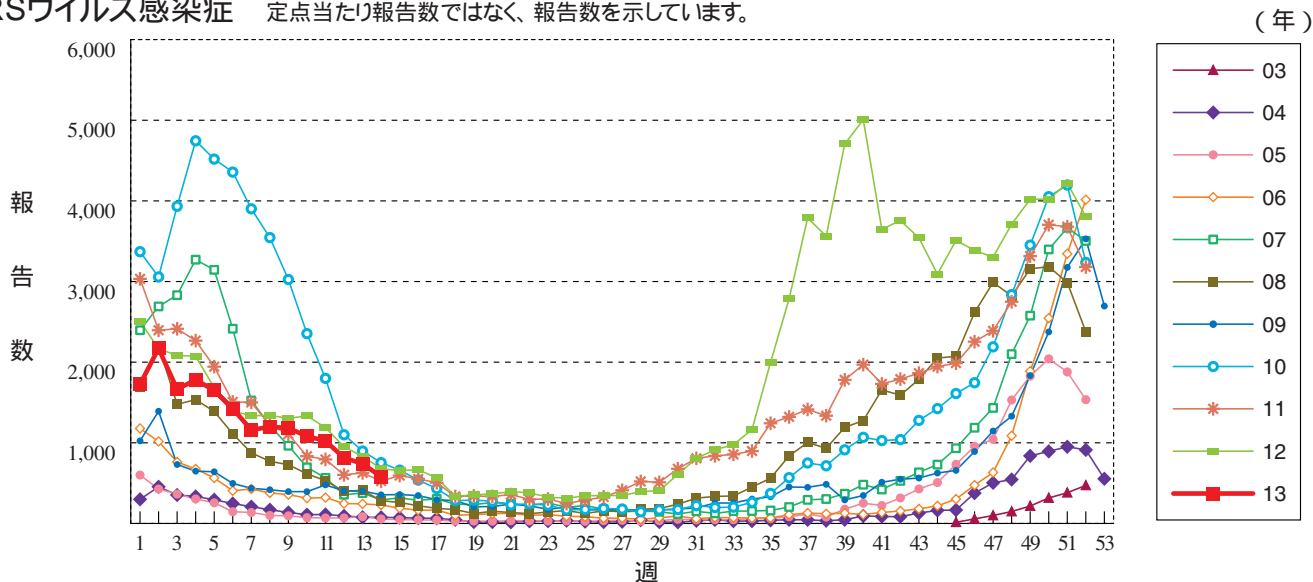
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 14週のデータ

注) 表中の報告数は4月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年14週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ  スト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	333	6192
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	158
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	75
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	47
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	78
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	38
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	80
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	77
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	125
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	75
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	51
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	286
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	280
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	964
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	415
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	90
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	46
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	37
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	44
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	79
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	98
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	156
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	420
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	78
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	70
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	144
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	460
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	263
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	90
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	29
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	135
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	52
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	42
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	52
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	44
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	278
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	42
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	79
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	68
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	78
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	67
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	58
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	125

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32	12	174	2	17	-	17	1	38
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2	16	1	9	-	6	1	13
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	8	-	1	-	1	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	5	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	1	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	3	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	14	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	4	44	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	2	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	33	4	39	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年14週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	2	8	187	-	1	-	-	16	245	4	56	4	127
北海道	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	5	1	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	13
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	10
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	1	-	11
千葉県	-	-	-	-	-	-	3	12	-	-	-	-	2	19	-	1	-	8
東京都	-	-	-	-	-	1	1	18	-	-	-	-	4	54	1	15	-	15
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	2	30	1	8	1	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
富山県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	8	-	2	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	1	1	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	16	-	1	-	10
三重県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	4	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	17	1	7	1	13
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	2	15	-	4	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	3	-	2	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	12	-	1	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1



\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	41	5	57	16	335	-	14	1	1	-	-	16	16	-	3
北海道	-	-	-	-	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	2	1	4	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	1	1	2	13	-	1	-	-	-	-	2	2	-	-
千葉県	-	-	-	1	1	4	-	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	4	-	6	7	103	-	5	1	1	-	-	1	1	-	1
神奈川県	-	-	-	3	-	4	-	22	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	3	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	3	-	13	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1
三重県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	1	1	1	6	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
京都府	-	-	1	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	1	2	2	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	2	-	6	-	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	3	1	13	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		髄膜炎菌性 髄膜炎*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	17	254	1	20	-	-	-	22	460	3480	10	89	-	2
北海道	2	10	-	1	-	-	-	1	4	26	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	2	12	1	1	-	-	-	-	6	13	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
福島県	-	5	-	1	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-
茨城県	1	4	-	-	-	-	-	1	2	45	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	18	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	3	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-
埼玉県	2	7	-	-	-	-	-	3	27	232	2	11	-	-
千葉県	-	9	-	-	-	-	-	-	27	266	-	10	-	-
東京都	4	88	-	2	-	-	-	4	119	1324	-	29	-	-
神奈川県	1	11	-	1	-	-	-	1	67	503	4	16	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
長野県	-	4	-	2	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	-	3	49	-	-	-	-
愛知県	1	11	-	-	-	-	-	5	8	77	-	3	-	-
三重県	1	3	-	-	-	-	-	-	4	18	1	5	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	14	-	-	-	-
京都府	-	1	-	1	-	-	-	-	6	18	-	1	-	-
大阪府	2	32	-	1	-	-	-	4	93	331	3	7	-	1
兵庫県	1	8	-	1	-	-	-	-	42	229	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-
広島県	-	1	-	1	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
香川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	11	-	1	-	-	-	2	2	34	-	1	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	-	-	-	-	1	4	25	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-
鹿児島県	-	4	-	2	-	-	-	-	19	86	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	13814	2.80	580	844	0.27	4557	1.45	21878	6.95	3599	1.14	590	0.19	194	0.06	1700	0.54	
北海道	327	1.44	32	39	0.27	275	1.94	435	3.06	128	0.90	7	0.05	2	0.01	55	0.39	
青森県	152	2.38	6	4	0.10	44	1.07	200	4.88	24	0.59	1	0.02	1	0.02	25	0.61	
岩手県	219	3.42	3	5	0.13	55	1.38	166	4.15	39	0.98	-	-	5	0.13	28	0.70	
宮城県	159	1.71	10	17	0.29	86	1.48	369	6.36	67	1.16	5	0.09	14	0.24	43	0.74	
秋田県	372	6.76	3	8	0.23	44	1.26	185	5.29	17	0.49	-	-	3	0.09	14	0.40	
山形県	86	1.79	-	21	0.70	66	2.20	247	8.23	29	0.97	14	0.47	2	0.07	15	0.50	
福島県	174	2.29	9	11	0.24	75	1.67	279	6.20	36	0.80	2	0.04	1	0.02	26	0.58	
茨城県	60	0.50	15	12	0.16	82	1.08	460	6.05	96	1.26	6	0.08	3	0.04	23	0.30	
栃木県	59	0.78	-	5	0.10	69	1.44	225	4.69	63	1.31	3	0.06	-	-	23	0.48	
群馬県	142	1.45	5	3	0.05	77	1.28	588	9.80	44	0.73	7	0.12	2	0.03	18	0.30	
埼玉県	289	1.17	11	47	0.30	248	1.56	1311	8.25	218	1.37	18	0.11	10	0.06	111	0.70	
千葉県	183	0.90	13	47	0.36	267	2.04	860	6.56	180	1.37	-	-	5	0.04	68	0.52	
東京都	337	0.81	26	63	0.24	498	1.92	2000	7.69	189	0.73	18	0.07	29	0.11	156	0.60	
神奈川県	346	1.07	13	34	0.17	252	1.24	1294	6.37	167	0.82	15	0.07	10	0.05	128	0.63	
新潟県	227	2.39	9	13	0.22	154	2.57	393	6.55	52	0.87	50	0.83	15	0.25	48	0.80	
富山県	250	5.21	7	8	0.28	93	3.21	193	6.66	27	0.93	4	0.14	19	0.66	18	0.62	
石川県	469	9.77	11	7	0.24	153	5.28	201	6.93	26	0.90	6	0.21	1	0.03	10	0.34	
福井県	202	6.31	1	9	0.41	66	3.00	215	9.77	34	1.55	2	0.09	-	-	19	0.86	
山梨県	110	2.75	2	4	0.17	32	1.33	146	6.08	27	1.13	1	0.04	-	-	11	0.46	
長野県	227	2.61	8	3	0.06	101	1.87	534	9.89	65	1.20	5	0.09	4	0.07	22	0.41	
岐阜県	640	7.36	6	13	0.25	34	0.64	272	5.13	39	0.74	9	0.17	2	0.04	13	0.25	
静岡県	471	3.39	17	21	0.24	89	1.00	532	5.98	102	1.15	21	0.24	3	0.03	44	0.49	
愛知県	1217	6.24	40	40	0.22	150	0.83	1121	6.19	133	0.73	20	0.11	17	0.09	118	0.65	
三重県	421	5.85	6	18	0.40	46	1.02	401	8.91	32	0.71	2	0.04	6	0.13	22	0.49	
滋賀県	257	4.85	4	7	0.22	27	0.84	172	5.38	19	0.59	9	0.28	1	0.03	9	0.28	
京都府	347	2.87	5	9	0.13	59	0.82	329	4.57	60	0.83	1	0.01	-	-	31	0.43	
大阪府	738	2.40	46	45	0.23	264	1.32	1418	7.09	177	0.89	20	0.10	4	0.02	85	0.43	
兵庫県	494	2.47	20	46	0.36	100	0.78	1113	8.63	147	1.14	3	0.02	4	0.03	62	0.48	
奈良県	125	2.27	5	9	0.26	16	0.46	214	6.11	21	0.60	3	0.09	-	-	7	0.20	
和歌山県	170	3.40	5	4	0.13	16	0.52	125	4.03	40	1.29	1	0.03	-	-	8	0.26	
鳥取県	115	3.97	1	2	0.11	82	4.32	103	5.42	25	1.32	3	0.16	-	-	7	0.37	
島根県	210	5.53	3	4	0.17	20	0.87	295	12.83	47	2.04	41	1.78	-	-	15	0.65	
岡山県	280	3.37	9	5	0.09	36	0.65	527	9.58	58	1.05	4	0.07	3	0.05	8	0.15	
広島県	516	4.49	21	21	0.29	71	0.99	541	7.51	73	1.01	10	0.14	3	0.04	39	0.54	
山口県	467	6.97	26	10	0.22	112	2.43	364	7.91	95	2.07	3	0.07	1	0.02	37	0.80	
徳島県	130	3.33	1	8	0.35	34	1.48	178	7.74	22	0.96	-	-	-	-	10	0.43	
香川県	62	1.27	2	5	0.17	37	1.23	182	6.07	28	0.93	7	0.23	3	0.10	14	0.47	
愛媛県	148	2.43	11	3	0.08	49	1.32	291	7.86	96	2.59	1	0.03	2	0.05	24	0.65	
高知県	73	1.52	7	3	0.10	11	0.37	172	5.73	53	1.77	-	-	3	0.10	12	0.40	
福岡県	687	3.47	45	80	0.67	259	2.16	1153	9.61	275	2.29	122	1.02	4	0.03	91	0.76	
佐賀県	112	2.87	10	12	0.52	28	1.22	163	7.09	34	1.48	10	0.43	1	0.04	12	0.52	
長崎県	210	3.00	8	9	0.20	29	0.66	223	5.07	69	1.57	19	0.43	-	-	19	0.43	
熊本県	338	4.23	5	17	0.34	55	1.10	382	7.64	124	2.48	29	0.58	2	0.04	57	1.14	
大分県	157	2.71	10	22	0.61	50	1.39	533	14.81	70	1.94	8	0.22	-	-	20	0.56	
宮崎県	392	6.64	29	38	1.06	73	2.03	340	9.44	67	1.86	4	0.11	2	0.06	27	0.75	
鹿児島県	474	5.10	30	28	0.51	57	1.04	369	6.71	93	1.69	5	0.09	5	0.09	28	0.51	
沖縄県	173	2.98	24	5	0.15	16	0.47	64	1.88	72	2.12	71	2.09	2	0.06	20	0.59	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.01	108	0.03	785	0.25	13	0.02	342	0.50	10	0.02	18	0.04	195	0.42	14	0.03
北海道	-	-	1	0.01	11	0.08	-	-	6	0.21	-	-	-	-	4	0.18	-	-
青森県	-	-	1	0.02	9	0.22	-	-	8	0.73	-	-	1	0.17	6	1.00	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	25	0.63	-	-	2	0.14	1	0.05	-	-	11	0.58	-	-
宮城県	-	-	-	-	17	0.29	-	-	5	0.42	-	-	1	0.08	9	0.75	-	-
秋田県	-	-	-	-	36	1.03	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-
山形県	-	-	-	-	16	0.53	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.20	-	-
福島県	1	0.02	-	-	29	0.64	-	-	7	0.58	-	-	-	-	3	0.43	2	0.29
茨城県	-	-	-	-	3	0.04	1	0.06	14	0.82	-	-	-	-	6	0.46	-	-
栃木県	-	-	-	-	12	0.25	-	-	4	0.33	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14
群馬県	2	0.03	5	0.08	19	0.32	-	-	8	0.57	-	-	-	-	6	0.75	-	-
埼玉県	1	0.01	8	0.05	35	0.22	3	0.07	16	0.39	-	-	-	-	8	0.80	1	0.10
千葉県	1	0.01	5	0.04	38	0.29	2	0.06	19	0.56	-	-	1	0.11	1	0.11	1	0.11
東京都	1	0.00	3	0.01	51	0.20	2	0.05	24	0.63	-	-	3	0.12	8	0.32	1	0.04
神奈川県	4	0.02	7	0.03	50	0.25	-	-	43	1.02	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	7	0.12	-	-	3	0.30	-	-	-	-	4	0.31	-	-
富山県	-	-	5	0.17	3	0.10	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.40	-	-
石川県	-	-	-	-	2	0.07	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.80	-	-
福井県	-	-	-	-	25	1.14	-	-	-	-	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-
山梨県	-	-	-	-	3	0.13	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.20	-	-
長野県	-	-	-	-	1	0.02	-	-	2	0.18	-	-	-	-	4	0.36	-	-
岐阜県	1	0.02	-	-	14	0.26	-	-	4	0.36	-	-	-	-	2	0.40	-	-
静岡県	-	-	-	-	16	0.18	-	-	42	1.91	-	-	2	0.20	12	1.20	2	0.20
愛知県	-	-	1	0.01	46	0.25	-	-	10	0.29	1	0.08	-	-	9	0.69	-	-
三重県	1	0.02	-	-	12	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	-	-	-	-	3	0.09	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	-	-	20	0.28	1	0.06	5	0.29	-	-	-	-	3	0.43	-	-
大阪府	2	0.01	3	0.02	35	0.18	-	-	9	0.17	1	0.06	-	-	11	0.65	-	-
兵庫県	2	0.02	2	0.02	17	0.13	-	-	15	0.43	-	-	-	-	9	0.82	-	-
奈良県	-	-	1	0.03	1	0.03	-	-	1	0.11	1	0.17	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	0.03	1	0.25	-	-	-	-	-	-	3	0.27	-	-
鳥取県	2	0.11	-	-	3	0.16	-	-	-	-	1	0.20	-	-	4	0.80	-	-
島根県	-	-	1	0.04	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-
岡山県	1	0.02	1	0.02	5	0.09	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	-	-	1	0.20
広島県	1	0.01	3	0.04	22	0.31	-	-	12	0.63	1	0.05	2	0.10	3	0.14	-	-
山口県	-	-	11	0.24	4	0.09	-	-	3	0.33	-	-	-	-	8	0.89	-	-
徳島県	-	-	-	-	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	4	0.13	-	-	3	1.00	1	0.20	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.03	-	-	6	0.16	-	-	8	1.00	-	-	-	-	1	0.17	-	-
高知県	1	0.03	-	-	7	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	2	0.25
福岡県	-	-	7	0.06	69	0.58	1	0.04	14	0.54	2	0.13	-	-	4	0.27	-	-
佐賀県	-	-	10	0.43	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-
長崎県	-	-	23	0.52	28	0.64	1	0.13	7	0.88	-	-	-	-	10	0.83	-	-
熊本県	-	-	2	0.04	6	0.12	-	-	13	1.44	-	-	2	0.13	1	0.07	-	-
大分県	6	0.17	1	0.03	20	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.82	-	-
宮崎県	-	-	-	-	16	0.44	-	-	12	2.00	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-
鹿児島県	1	0.02	-	-	11	0.20	-	-	2	0.29	1	0.08	1	0.08	3	0.25	-	-
沖縄県	-	-	5	0.15	6	0.18	-	-	14	1.40	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14

報告数・疾病・都道府県別  
 2013年14週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	113
北海道	-
青森県	6
岩手県	4
宮城県	3
秋田県	15
山形県	1
福島県	-
茨城県	1
栃木県	1
群馬県	4
埼玉県	-
千葉県	1
東京都	2
神奈川県	2
新潟県	10
富山県	6
石川県	2
福井県	1
山梨県	-
長野県	1
岐阜県	2
静岡県	1
愛知県	9
三重県	-
滋賀県	4
京都府	2
大阪府	7
兵庫県	3
奈良県	-
和歌山県	1
鳥取県	4
島根県	4
岡山県	-
広島県	4
山口県	3
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	-
佐賀県	3
長崎県	1
熊本県	1
大分県	-
宮崎県	3
鹿児島県	-
沖縄県	1

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年14週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年14週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第14号 2013年4月19日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。